

里山再生事業に関するアンケート調査結果

里山再生事業実施後の地域住民の満足度を調査する目的で実施したアンケート調査の結果を報告します。

1 調査の概要

(1) 調査対象

令和元年度に里山再生事業で整備した里山の周辺地区のうち、過去にアンケート調査未実施の地区住民（5地区162世帯）（配票調査法）

(2) 回答数

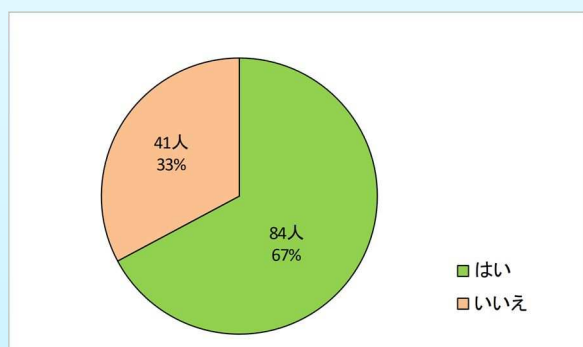
125世帯（回答率：77%）

(3) 調査時期

令和2年12月～令和3年2月

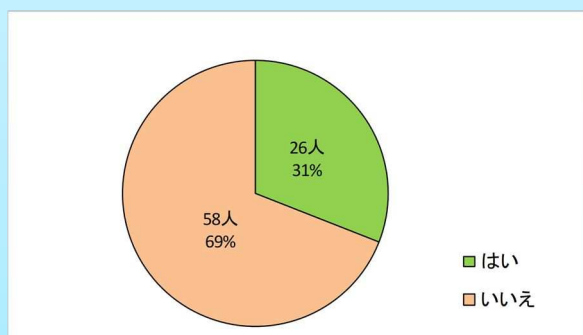
2 調査項目及び調査結果

問1 地域の里山が整備されたことを知っていますか



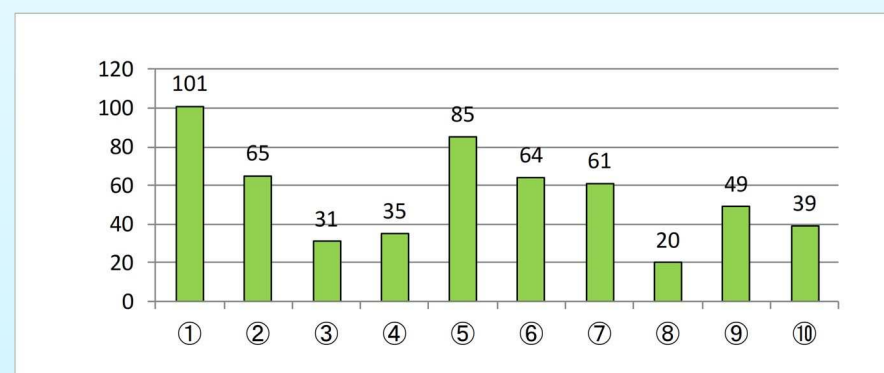
・概ね7割の人が整備されていたことを知っていました。

問2 問1で「はい」を選択した場合、整備に森林環境税が活用されていることを知っていますか。



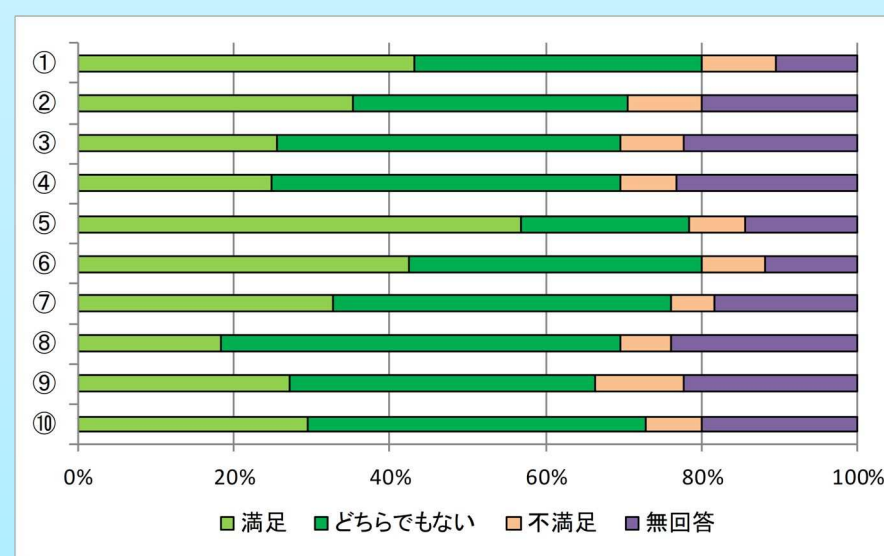
・整備されたことを知っている人のうち、3割の人が森林環境税により整備されたことを知っていました。

問3 里山にどのような役割を期待しますか。



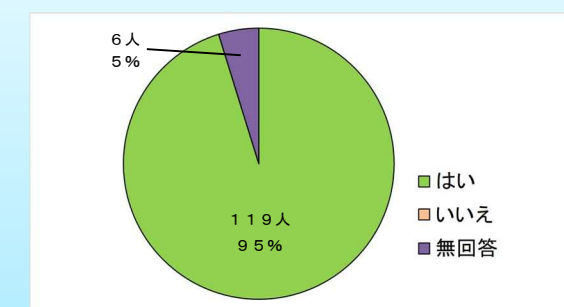
- ・里山の役割として、「①土砂流出、崩壊の防止」を期待する意見が一番多く、次に「⑤森林景観の形成」「②水源涵養・水質浄化」が続きます。
- ・一方、「⑧文化継承の場」「③木材資源の生産」に対する期待は低い状況です。

問4 今回、実施した里山の整備の満足度を役割ごとにお答えください。



- ・満足度では、「⑤森林景観の形成」が一番多く、次に「①土砂流出、崩壊の防止」、「⑥緩衝緑地、避難空間、鳥獣被害の抑制」が続きます。
- ・一方、「⑧文化継承の場」、「④貴重な動植物の生息、生育の場」に対する満足度は低い状況です。

問5 今後も里山の整備は必要と思いますか。



・回答のあった全ての方が引き続き整備の要望をしていました。

3 寄せられた意見

- 近年は山の手入れをする人がいなくて「やぶ」になっていましたが、おかげさまできれいになりました。しかし、手入れを続けて行わなければ数年でもとの「やぶ」になってしまいます。
- 期限付き事業ではなく、継続して欲しい事業であると思う。森林整備や里山再生は、私たちが地域に安全に暮らしていく為に必要な整備事業であり、長い目で見る大切な事業だと思います。
- 里山の整備のお陰でやぶが綺麗になり、眺めが良くなり、また大雨の時など水の流れや色を目で確認することができる。整備されてからは、猿、鹿、猪、狸などの野生動物が現れることが少なくなった。
- 森林整備で伐った木が一ヶ所に集めてそのまま置いてあるが、伐った木の片付けもしてもらえるとありがたいです。
- いろいろな地区を虫食的に実施するのではなく、同一地区を重点的に実施していただきたい。

※問3、4の質問項目

- ①土砂流出、崩壊の防止
- ②水源涵養、水質浄化
- ③木材資源の生産
- ④貴重な動植物の生息、生育の場
- ⑤森林景観の形成
- ⑥緩衝緑地、避難空間、鳥獣被害の抑制
- ⑦大気浄化、気候緩和
- ⑧文化継承の場
- ⑨レクリエーションや交流の場
- ⑩環境学習の場